

教育委員会定例会

日 時：令和2年1月17日（金）
午前9時30分～午前11時07分
場 所：教育委員会会議室

出席者：教育長 高橋 正 教育委員 小松泰子、貴田太史、西山清和、山田貴子

事務局及び出席者：菅沼参事、富士川社会教育課長、大滝図書館長、池谷美術館長
鈴木学校教育課副課長、鈴木非常勤指導主事、川口課付

高橋教育長 皆さん、おはようございます。年初の大変お忙しい中、ご参集いただきまして、ありがとうございます。ただいまの出席者は5名です。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項に定める定足数に達しておりますので、これより令和2年湯河原町教育委員会1月定例会を開会いたします。本日の議事日程は、お手元に配布のとおりです。会議録署名委員は、会議規則第35条の規定により、小松委員、山田委員の2名を指名いたします。よろしく願いいたします。

それでは、非公開とする案件につきまして、お諮りいたします。案件（2）協議事項の協議第33号 3月補正予算（案）について、協議第34号 湯河原町教育委員会後援等承認申請について、継続協議 令和2年度湯河原町教育委員会基本方針（案）について、この3件につきましては、未確定の部分がございまして、ここでは非公開とさせていただきたいと思っております。それから、（3）報告事項 ③ 行政文書公開請求について、本件につきましては、個人情報等の表記がございまして、非公開とさせていただきたいと思っております。この4件につきまして、非公開とさせていただきたいと思っておりますが、ご異議ございませんか。

委員 全員異議なし

高橋教育長 それでは、この4件につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書き及び会議規則第33条第1項の規定により、非公開とさせていただきます。

議事録の承認

（1）令和元年12月教育委員会定例会議事録の承認について

高橋教育長 次に、議事録の承認に入ります。（1）令和元年12月教育委員会定例会議事録の承認について、事務局から説明を求めます。

鈴木学校教育課副課長 お手元の教育委員会12月定例会議事録をご覧ください。

※ 訂正箇所 説明

高橋教育長 説明が終わりました。議事録につきまして、質疑等はございませんか。

委員 質問、意見等なし

高橋教育長 ないようでしたら、令和元年12月教育委員会定例会議事録について、承認することにご異議ございませんか。

委員 全員異議なし

高橋教育長 それでは、令和元年12月教育委員会定例会議事録については承認されました。

案 件

（1）議決事項

議案第34号 令和2年度学校休業日について

高橋教育長 次に、案件に入らせていただきます。（1）議決事項 議案第34号 令和2年度学校休業日について、事務局から提案理由の説明をお願いします。

鈴木学校教育課副課長 議案第34号をお願いします。

（資料に基づいて、議案第34号 令和2年度学校休業日について 説明）

・湯河原町立小学校及び中学校の管理運営に関する規則第3条第2項の規程に基づき、学校

休業日を定めるため

高橋教育長 これをもって提案理由の説明を終わります。これは規定どおりですか。

鈴木学校教育課副課長 第4号の夏季休業が、規程では8月31日までとなっておりますが、8月29日までとするものでございます。

高橋教育長 これより質疑に入ります。質疑はございませんか。

西山委員 町内の小学校・中学校は二学期制ということで、当面、その形で行くかと思えます。

小学校の場合には、前期・後期の境目に、従来2日間程度を上積みという形でとっていたんですが、次年度についても、各学校では、だいたいそういった方向で調整が進んでいるのでしょうか。

鈴木学校教育課副課長 秋休みは本年度からなくなっておりますので、来年度もないという形で、今回の議案提出となっております。

高橋教育長 その検討をされたときに、外国語とか増えてまいりますので、そういうときに、なかなか組みづらいということで、学校側から説明がありました。代案として、夏休みを減らすとか、土曜日を一部、休業にしないなどいろいろな案があった中で、中学校ではもうすでに秋休みがないという状況になっておりますので、小学校もそれに合わせた形でということで決まったという経緯があると思えます。

ただ、毎年度、状況を見て決定するという事になっておりますので、でも、基本線はこれしかないでしょうね。時間数が減るということは、いまなかなか考えられないんです。学校でも工夫はしておりますが、秋休みも入れた中でカリキュラムを組むというのは、なかなか難しい部分があるということでございます。他に何かございますか。

小松委員 これ以上休みをとれないというのはわかりました。昨年までは体育の日がありましたので、三連休はありました。今年は体育の日がなくなってしまって、7月に祝日が移動しました。前期と後期の気持ちの切り替えについて、通常の土・日しかない、どうなのかなと心配があります。やむを得ないとは思いますが。

高橋教育長 オリンピックの関係で、今年に限ってです。

菅沼参事 オリンピックに当たり、長期休暇を入れて、オリンピックを盛り上げると同時に、都内の勤務等に際しての渋滞緩和を図るとこのことのように。

高橋教育長 前回の東京オリンピックで、体育の日ができたんですね。他に何か質疑等がございますか。

委員 質問、意見等なし

高橋教育長 質疑がないようですから、質疑を終了いたします。これより、議案第34号についてお諮りいたします。議案第34号について、決することにご異議ございませんか。

委員 全員賛成

高橋教育長 本案は原案のとおり可決されました。

(3) 報告事項

① 令和元年度学校生活全般における体罰の実態把握に関する調査について

高橋教育長 次に、(3)報告事項に入らせていただきます。① 令和元年度学校生活全般における体罰の実態把握に関する調査について、事務局から報告をお願いします。

鈴木非常勤指導主事 資料1をお願いします。

(資料に基づいて、① 令和元年度学校生活全般における体罰の実態把握に関する調査について 報告)

・調査の目的 市町村立学校における体罰の実態を把握し、緊急時案に対して適切な対応を講ずることで、児童・生徒が安全かつ安心して学校生活を送ることができるようにするとともに、各学校で体罰の根絶に向けた取り組みをさらに推進すること

高橋教育長 報告が終わりました。変更点はありますか。

鈴木非常勤指導主事 ありません。

高橋教育長 何か質疑等がございますか。

委員 質問、意見等なし

高橋教育長 それでは、また結果のご報告をお願いします。

② 第9回（令和元年度）湯河原町子どもフォーラムについて

高橋教育長 次に、② 第9回（令和元年度）湯河原町子どもフォーラムについて、事務局から報告をお願いします。

鈴木非常勤指導主事 資料2をお願いします。

（資料に基づいて、第9回（令和元年度）湯河原町子どもフォーラムについて 報告）

・マイプロ 自分で考えて、実行していく

高橋教育長 報告が終わりました。山田委員は教育委員なので、人数にカウントしていただければと思います。私も最終日に行かせていただきました。駅前広場をお借りしましたが、駅長さんがとても好意的でした。その後にお会いしたときにも、いつでもいいですよと言っていたいております。何か質疑等はございますか。

山田委員 今回9回目ということで、1回目・2回目に来ていた子たちが、いまは大学生なので、彼らにバトンタッチできるかと思っております。この年度に初めてマイプロにチャレンジさせていただき、期間も10月から12月です。例年ですと、最初に5月・6月くらいにやって、そのあとは部活が忙しいなどで、冬まで空くということがありました。経緯としては、初年度に子どもフォーラムが始まったときのテーマとして、子ども議会や町長トークからこれに変わって、そこで子どもたちが「笑顔あふれる最高の楽校の実現」というテーマをつくりました。最初は、学校の中でスリッパを揃えとかというプロジェクト型が2年ぐらいあり、2011年・2012年には、子どもたちがプロジェクトよりも、もっと本音で対話をしたいということで、アクティビティして対話をするということに変わっていききました。その思いを持った、東台福浦小学校を中心にした4年生・5年生でしたが、その子たちが3年ぐらいして中学生になってしまい、対話型という形ではないものを求めている子どもたちの層が変わってきたのかなと思っております。平成28年度までは260人くらい、子どもが160人くらい、平成29年度はインフルエンザのこともあり、ドバドバッと中学生がいなくて、中学では部活動があって、来たくても来られないというのも要因かなと思っております。

マイプロに取り組んだのは、子どもたちが中心となって活動していくことで、もっと多くの子どもたちに、彼ら自身が広めていくためです。ですから、1回当たり10人から15人に来ていただけるといいかなということで、マイプロをテーマにしました。平成25年度から見ていただくと、令和元年度が初めて、最終回に人数が増えました。それは子どもたちがどんどんまわりに波及させていたと思います。子どもたちは多世代の居場所に来て、自分たちがポスターづくりをしたりして、準備をしていました。子どもたちから、大学生経由でビデオフォルダーが来て、「これをこうしたいけど、どうですか」「中学生になったら、マイプロ部をやりたい」など、子どもたちが自分でプロジェクトを立ち上げてやっていくということへの思いが、すごく大きいのかと思います。今回、地域の方々にすごくご協力いただきました。駅長さんにも突撃訪問して、貸していただいたり、どら焼き屋さんにも突撃訪問して、やらせていただきました。大人ではできないことが、子どもたちの力でできたことが、すごく大きかったと思います。

高橋教育長 観光客の方も、子どもが一生懸命やっていたので、買っていただきました。

山田委員 2日間で400個と言っていて、そんなに売れないんじゃないかと思っておりましたが、最終的には540個で、2日目は早めに終わりました。

高橋教育長 1年生が体より大きいものを持って、「いかがですか」なんていうと、その一生懸命さに買っていただけるんです。

山田委員 子どもたちは、商店街の空き店舗をもっと活性化させたいという思いがあります。自分でワクワクすることと、湯河原で気になることを書いて、それをつなげてプロジェクトにしました。小1の子が、自分のワクワクすることはUFOキャッチャーと書いていましたが、他の子が、それならUFOキャッチャーを駅前に置いて、その中に、「50円でくじをやりませう」とか、それをとったら、その中にたとえば奥湯河原の温泉券とか何々料理屋さんの券が入っていれば、そこから人が動くというのを考えたりしていました。ですから、本当に彼らがやれる機会があったら、おもしろいと思います。

高橋教育長 当初は、スイーツをつくって売りたいのですが、いろいろな課題があって、なかなか難しいです。やらせてあげたいけど、保健所に許可を得なければいけない。それはやむを得ないし、だめなものはだめだと言わないといけないし、そうなったらどうするのかと、次のことを考えるのもすごく成長につながると思います。

山田委員 保護者も、作品を家で作ってきてくださったりしました。最終日には、ほとんど皆さんがいらっしゃいました。

高橋教育長 県の長田さんにも来ていただきました。

山田委員 このマイプロについて話をしてほしいと言われています。全国では高校生がマイプロをやっているんですが、小学生がやったのは、全国でも初めての事例じゃないかと言われました。先生がおっしゃっていたように、校内でできると、すごくおもしろいと思います。

高橋教育長 吉浜小学校で、ゆたポン酢をつくりました。ただ、学校内では、工夫していかないといけないんです。

山田委員 吉浜小学校でゆたポン酢をやった子たちが中3になっていて、その子たちが初回に来て、そのときの話をしてくれました。

高橋教育長 子どもたちからも、来年もやりたいという声があるようです。

小松委員 ニュースで、財政が厳しくなった愛知県常滑市に国の役人が行って、副市長の任に就くというのをやっていました。市立病院が、毎年何億という赤字が出ていたのを再建したということです。番組内でのクイズで、どうやって再建したかということがありましたが、市民の声を聞くことから始めたということです。いままで行政サービスは受ける側というイメージだったのが、市をつくる当事者としての市民だという意識を持たせて、市が変わっていったということです。

ですから、こういうことをやっていただいて、小さい頃から、町のために何かできることがあるんじゃないかと考えていくということは、すごくいいことだと思います。

高橋教育長 町民が積極的に関わられるような環境というのは必要でしょうね。

小松委員 こういうことをやってくれないなど、町民が行政に批判的に対立する構造になってしまうと、なかなかうまくいかないというのは、いろいろな会議に出るたびに感じます。

高橋教育長 行政主導でやると、なかなか続かないんですよ。

山田委員 チャレンジの課題として1つあるのは、人数で評価されるということがあると思います。260人から減っている中で、外でやっていることの良さと、学校の子どもたちが混ざり合う良さもあるんですが、学校教育の中に少しでも入れられると、もっと多くの子どもたちが、ゼロから1をつくるという体験ができること、もしトライアルできる学校や学年があれば、先生方と一緒につくることができるといいと思います。

小松委員 次女が通っていた私立の中学校では、2年生か3年生がグループごとのプロジェクトで、たとえば湯河原では東横ホテルに来ていましたが、そこをPRするポスターを完成させるということで、そこに出向いて行って、いろいろお話を聞いたりして、旅館やレストランの方とお話をしながら、大きなポスターを完成させるというのをやっていました。実践的なことをやると、普段、学校では学べないことが学べると思います。

高橋教育長 いま高校では、そういうことをかなりやっていますし、大学では当然、そういう学部があります。それが小学生の頃から根付いていくのはいいと思います。本当にいろいろな学びができるんです。ゆたポン酢は鈴木さんの頃でしたか。

鈴木非常勤指導主事 私が来る前でしたね。

高橋教育長 そのときの子どもたちが中3になっているんですよ。

鈴木非常勤指導主事 総合的な学習時間の充実を大事なこととして、主体的な学ぶ姿勢をつくるというのは重要なことですので、今回のことを発信しながら、総合的な学習時間の充実がどう図れるかというのを、学校現場と学校の先生方と検討する、1つの大事な資料になると思います。

高橋教育長 必ずしも成功しなくてもいいと思います。失敗してもいいと思います。そこで学ぶものというのは大きいですからね。あとは先生方が、日頃忙しい中で、そういうことができるかということがあります。他に何かございますか。

委員 質問、意見等なし

④ 教育課程編成についての申し入れについて

高橋教育長 次に、④ 教育課程編成についての申し入れについて、事務局から報告をお願いします。

鈴木学校教育課副課長 資料4をお願いします。

(資料に基づいて、④ 教育課程編成についての申し入れについて 報告)

- ・各学校の主体的判断によって決定されるべきと考える

高橋教育長 報告が終わりました。何かございますか。

委員 質問、意見等なし

⑤ 令和元年度教育委員会における学校の働き方改革のためのり組状況調査について

高橋教育長 次に、⑤ 令和元年度教育委員会における学校の働き方改革のための取組状況調査について、事務局から報告をお願いします。

菅沼参事 資料5をお願いします。

(資料に基づいて、⑤ 令和元年度教育委員会における学校の働き方改革のための取組状況調査について 報告)

- ・調査概要、「在校等時間」等の把握方法、勤務時間の上限に関する方針等の策定状況 等

高橋教育長 報告が終わりました。まだまだ課題はありますが、町として、少しずつできる範囲からやっていきたいと思っております。一番大事なのは、教職員の意識です。自分たちのこととして取り組んでいただかないと、進んでいかないと思います。何か質疑等はございますか。

委員 質問、意見等なし

⑥ 令和2年成人のつどいについて

高橋教育長 次に、⑥ 令和2年成人のつどいについて、事務局から報告をお願いします。

富士川社会教育課長 資料6をお願いします。

(資料に基づいて、⑥ 令和2年成人のつどいについて 報告)

- ・出席者計 155人、出席率(全対象者) 66%

高橋教育長 報告が終わりました。皆さん、ご出席ありがとうございました。出席者数は若干落ちているんですね。

富士川社会教育課長 昨年に比べて、4ポイント減でございます。

高橋教育長 しかし、盛大に、穏やかに執行できたと思っております。初めて町民体育館に移っての開催でしたので、何かご意見等はございますか。

委員 質問、意見等なし

高橋教育長 また何かありましたら、お示しいただきたいと思っております。それから、成人のつどいの年齢について、何歳で行うかということですが、いま社会教育委員の方で検討していただいております。その結果も踏まえて、皆さんで最終的に決定をしていただこうと思っております。

⑦ 令和元年度図書館セミナー「小風さち講演会」について

高橋教育長 次に、⑦ 令和元年度図書館セミナー「小風さち講演会」について、事務局から報告をお願いします。

大滝図書館長 資料7をお願いします。

(資料に基づいて、⑦ 令和元年度図書館セミナー「小風さち講演会」について 報告)

- ・令和2年1月19日(日) 図書館3階集会室

高橋教育長 報告が終わりました。何か質疑等はございますか。

委員 質問、意見等なし

⑧ 美術館正月入館者数及びイベント実績報告について

高橋教育長 次に、⑧ 美術館正月入館者数及びイベント実績報告について、事務局から報告をお願いします。

池谷美術館長 資料8をお願いします。

(資料に基づいて、⑧ 美術館正月入館者数及びイベント実績報告について 報告)

・令和2年1月1日から1月3日 総入館者数292人、新年お楽しみ抽選会

高橋教育長 報告が終わりました。十景展の影響で、入館者数が増えているんでしょうね。

池谷美術館長 それはあると思います。宣伝効果があったと思います。

高橋教育長 何か質疑等はございますか。

委員 質問、意見等なし

⑨ 美術館カフェイベント実績報告(12月分)について

高橋教育長 次に、⑨ 美術館カフェイベント実績報告(12月分)について、事務局から報告をお願いします。

池谷美術館長 資料9をお願いします。

(資料に基づいて、⑨ 美術館カフェイベント実績報告(12月分)について 報告)

・ソプラノ歌手とピアニストによるクリスマスソングを中心としたオペラコンサート

高橋教育長 報告が終わりました。何か質疑等はございますか。

委員 質問、意見等なし

(4) その他

湯河原温泉オレンジマラソンの応募状況について

高橋教育長 次に、(4) その他に入らせていただきます。湯河原温泉オレンジマラソンの応募状況について、事務局から説明をお願いします。

富士川社会教育課長 オレンジマラソンの応募状況について、口頭報告させていただきます。締め切りは1月24日でございますが、1月15日時点で、2,338人組の申し込みがございます。昨年の同時期より、117人組の増になっております。

それから、前回お話をさせていただきましたオレンジマラソンの10kmコースの変更につきまして、1月8日に、道路使用についての警察の許可をいただきましたので、コース変更をさせていただくものでございます。

高橋教育長 周知についてはどうなっていますか。

富士川社会教育課長 ホームページには、「コースを変更して、実施する予定です」と出しております。

高橋教育長 早く知らせてください。

富士川社会教育課長 今後の話ですが、10kmコースについて申し込みをいただいた方には、コースの変更について、お知らせを郵送させていただこうと思っております。

高橋教育長 何か質疑等はございますか。

貴田委員 練習で走っていらっしゃる方が結構いらっしゃるようです。オレンジマラソンに参加される方かどうかわかりませんが、違うコースを走っている方もいらっしゃるようです。早めの周知が必要じゃないかと思えます。

高橋教育長 他に何かございますか。

委員 質問、意見等なし

高橋教育長 それでは、次回開催日程ですが、2月定例会は、2月5日(水)午前9時30分からということで、再確認させていただきます。3月定例会についてですが、教職員の人事関係がありますので、3月23日(月)午後1時30分からということでお願いできればと思います。

4月1日には、人事異動による教職員の辞令交付がございます。4月6日が入学式でございます。

それでは、本日の秘密会を除く案件はすべて終了いたしました。

※ ここから秘密会

※ 秘密会終了

高橋教育長 以上をもちまして、教育委員会1月定例会を終了いたします。